



福山赤坂ロータリークラブ週報

第424 回例会

2005年10月18日(火)

超我の奉仕

2005~2006 年度 国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

- 会長 菅 雪雄
- 副会長 門田一治
- 幹事 前田真治
- 会計 藤原美則
- SAA 今井尚正
- 副幹事 佐藤俊之

創立 1996.10.8 承認 1996.10.23

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
 事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
 TEL (084)920-4141
 FAX (084)920-4140
 ホームページ <http://www.fa-rc.jp>
 E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp
 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30



◆会長報告:地区大会報告

第2710地区2005~2006年度地区大会が下関で永富ガバナーの下にホストクラブ下関東クラブで15日(土)、16日(日)に行われました。出席方々にはバスで早朝から夜遅くまで大変ご苦労様でした。

大会第1日目の15日本会議が会長・幹事会議で午前の部の基調講演の報告をします。講師は第2830地区(青森県)パストガバナー関場慶博氏で演題は「ロータリーこの素晴らしき世界」で話をされました。医者で若くして西アフリカガーナ国で、小児医療専門家として医療活動をされたそうです。その時の医療品も無く特に抗生物質、点滴薬なく、助かる子供たちが目の前で次々亡くなっていく中で現地の看護婦さんは一生懸命子供たちをさすったり、励ましたりしている光景を見て、薬が無くても医者としてすることがあることに気づいた話。ガーナでクーデターがおき子供を置いて夫婦が車で拉致された時人生終わったと思ったそうです。総て処刑される、その時、子供たちが5・6人が車の前に立ちふさがり、この人は日本人で我々を助けに来てくれている悪い人ではないと、一生懸命説得しているうち50・60人になり車を囲んでしまい、相手も仕方なく解放して帰った時、人間として言葉が通じなくてもいいことをしておれば心は通じ合うという体験談を話され感動いたしました。2000~2001年ガバナーを受ける時の友人、医者、坊さん、奥さんとの話が実に人をひきつける、話し上手で感銘を受けました。2001年ガバナーの時、日本から医者30名でインド、ニューデリーにて1億4500万人の子供にワクチン投与を行う、その時インターアクトで不登校であった男女高校生を連れて行き、体験することにより、人生観が変わり将来海外で国連を通じて活動したいということと、親子の絆が強くなった話。もう一人建設会社の頑固社長が人生観、ロータリー感が一度に変わって素晴らしい活動だと絶賛された話。関場さんの講演は自分の体験談を話され今までに無い非常に感動と感銘を受けました。

大会1日目の午後の部の基調講演の講師はNHK プロジェクトXのエグゼクティブプロデューサーの今井彰氏で演題は逆境を克服して希望を実現する「プロジェクトX挑戦者たち」という題で講演された。当初NHK内部でも色々意見があり視聴率が悪ければ制作中止の話が出ているそうです。今井氏をリーダーとして7名でスタート、84Kg会った体重が3ヶ月で70Kgになるまで、毎日夜中の2時~3時そのうち局内で寝泊

りが続き女性1名も丸々していたのがやせこけてしまって当時、プロジェクトXがダイエットXと呼ばれるようになった。調査から始まり制作までの間毎日検討会議の連続だったそうです。ずいぶん苦勞されたそうです。今までの制作数180本を数えるまでになり今ではNHKのNo.1のヒット番組になった。主題歌は今井氏が30年来ファンであった、中島みゆきに一通の手紙に制作内容を書いて出したところ一つ返事で分かりましたと返事があったとそうです。あの「地上の星」の歌には色々な思いがこめられているそうです。日本が戦争に負け、焼け野原から立ち上がった今日までの復興にかけた、日本人魂、職人魂を後世まで残したい気持ちがプロジェクトX挑戦者たちだそうです。

1.友の死を超えての青函トンネル、当初10年計画が24年の大仕事になる。

2.関西圏がつくった、黒四ダムに挑む、断崖絶壁の輸送作戦、亡くなった人171名という過酷な大仕事、完成時の12月の気温-2℃の現場で中島みゆきが羽織っていたものを脱ぎ現場で「地上の星」を歌ったそうです。

その他ヒット作を次々と話されておりましたが、苦勞した人の話には真実味があり、感動があり、今までにない良い講演だったと思います。

大会2日目の本会議の記念講演は早稲田大学教授の野口悠記雄氏で演題は「21世紀のゴールドラッシュと日本」です。当クラブから11名出席し話を聞いております。話の中で米国企業は、ハイリスク、ハイリターン日本企業はローリスク、ローリターン。収益率は、米国企業は日本企業の500倍には驚きました。IH関連、ソフト部門で上位にランクされているのは総てアメリカ企業で、アメリカの自動車産業は衰退産業という話があり、いい講演であったと思います。

この2日間、参加者17,000名の下関での地区大会は私にとっては意義ある大会だったとっております。今度は出来るだけ多くの参加をお願いしたいと思います。以上報告といたします。

◆幹事報告

米山記念館より 館報、「米山梅吉の登音」の案内

福山市役所より 「地球環境セミナー開催」のお知らせ

2005年11月4日(金) 13:30~15:30

広島県民文化センターふくやま 講師 一方井誠治 菰田直紀

(例会変更)

鞆の浦RC 11月29日(火) 18:30~

対山館 忘年例会

12月27日(火)、2006年1月3日(火) 休会

福山西RC 10月25日(火)→10月26日(水) 12:15~14:00

中国新聞福山制作センター 職場例会

11月8日(火)→11月3日(木)

松永カントリークラブ G10・11合同親睦ゴルフ大会のため

11月15日(火)→11月13日(日) 7:30~

グリーンラインファミリーパーク 第2回グリーンライン秋祭りのため

(週報) 長門RC

◆委員会報告:

◆出席報告

○会員数 32名 ○出席率 75.86%

欠席者 7名 池野さん 佐藤(直)さん 山岡さん 那須さん 真田さん
徳永さん 武田さん

○前々回の補正出席

欠席 9名中 メイキャップ 3名 補正出席率 80%

メイキャップ：佐藤(貢)さん 角田(英)さん 武田さん

◆スマイル BOX

創業創立記念祝 佐藤直敏さん (株)イリヤ 平1年10月1日

◆申告クスマイル

菅 雪雄会長……16日(日)地区大会に11名参加して頂き、早朝から夜遅くまで本当にご苦勞様でした。今日は地区大会の一端を報告させていただきます。

前田真治幹事……10月16日の地区大会には早朝より夜遅くまで大変ご苦勞様でした。当日の講演で関場先生、プロジェクトXの今井先生共にお話にはとても感動しました。良い勉強になり大変うれしく思っております。

藤原美則さん……那須会員の大東坊の総代長を12年間務めました。去る3月末に若い方に職を引き継ぎました。このことで「大東坊の責任役員として住職を助け寺門の護持発展に尽力されました・・・」ということで去る9月20日に浄土真宗本願寺派総長より表彰を受けました。長年にわたり育てていただき、ご協力いただいた方々に感謝しスマイルをします。又、15日・16日は赤坂町早戸の良神社の例大祭があり、地区大会を欠席させていただきました。例大祭には多くの氏子の参拝があり神社総代長としてもほっとしております。併せてスマイルをします。

杉原康生さん……16日の地区大会に早朝より参加されました皆様ご苦勞様でした。色々良い勉強になりました。懇親会ではふぐをたらふく食べました。来年は広島で地区大会です、松茸の話がされていたので松茸が食べられると思います？皆さん地区大会に参加しましょう。

神原一省さん……昨年度のR I会長賞を受賞することが出来ました。内容は、昨年度中に家族例会を5回以上開くこと、クラブの歴史書づくり、池野さんの職場を表彰したことの3点でした。皆さんのご協力に感謝します。

佐藤 貢さん……地区大会で下関へ行ってきました野口先生の記念講演に、懇親会ではふぐをたらふく頂きました。ロータリーを満喫してきました。ただ少しからだがつかった。



◆次回例会 10月30日(日)松永RC40周年記念式典
11月8日(火)R財団月間 赤阪英一さん